



『覚・求・徹』

～校長室だより～

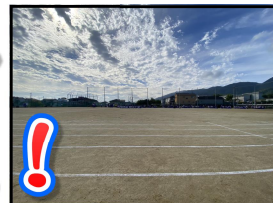
令和6年10月30日(水)

第10号

葛城市立白鳳中学校

校長 中川 順一

第74回白鳳中学校体育祭 秋晴れの下、盛大に開催！



10月25日(金)前夜の雨から一転、澄み渡るような秋晴れの下、今年は白鳳中学校グラウンドにおいて多くの来賓の方々を迎え、令和6年度第74回白鳳中学校体育祭が開催されました！今年の体育祭のテーマは「繋ぐ～一人一人の思い～」でした。競技に参加する人だけでなく、運営に携わる人、係の仕事に専念する人、そして、観覧席で応援する人、みんなの「思い」を繋いで体育祭を成功させようと開会式で伝えました。

今年は、集団演技を昨年度までの3年生南中ソーランのみから全学年の集団演技を取り入れました。1年生は以前白鳳中で踊っていたよさこいソーラン、2年生は初の試みでエイサー、そして、3年生は伝統の南中ソーランです。体育科の先生方が一学期から考えてみなさんが素晴らしい演技を保護者や地域の方々に見せることができると考えていただきました。クラスルームに投稿いただいた先生自身の見本動画を見て、自宅で練習した人も多かったのではないのでしょうか。そんな先生方の「思い」も重なって、どの学年の演技も「心ひとつ」となったものでした！

講評で述べたとおり、特に3年生のみんなの南中ソーランは3年生の迫力、団結力、学年の絆を感じさせるものでした。3年生のみんなが1年生、2年生の演技を見守る姿、かけ声も素晴らしかった！2年生のまとまりも良かったです！これからの白鳳中をリードしていくにふさわしい集団となりました。1年生のみんなの元気良さ、パワーも学校をより良くしていくために必要です。

「みんなが学びの伴走者」まさに「支え合い」の体育祭でした！



↑ 今年のテーマ
『繋ぐ
～一人一人の思い～』

→ 1年よさこいソーラン



→ 2年エイサー



→ 3年南中ソーラン



↓ 3年生ころ一つに！



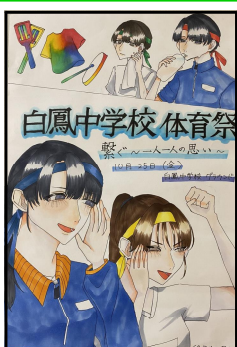
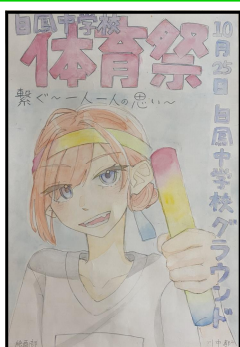
→ クラスの団結力



→ 最後の決めポーズ

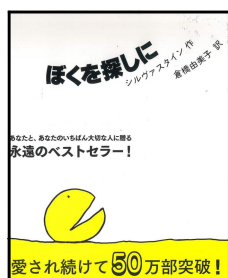


絵画部のみなさんが
素晴らしいポスターで
体育祭を盛り上げてくれました！



読書週間が始まりました！

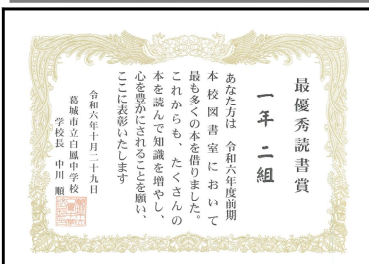
昨日の全校集会で、体育祭の振り返りと10/27から始まった読書週間についてお話ししました。昨年に引き続いて、今年の校長先生からのお勧め本は、宮島未奈著『成瀬は天下を取りに行く』です。自分がこれをやると決めたら周りから何と思われようと突き進んでいく中学2年生成瀬あかりの物語、自分を大切にしながらも周りつつなかりを感じさせる小説です。図書室へ行ってみましょう！



もう一つスライドを使ってお話を紹介したのがアメリカの作家、シルヴァスタイン作「ぼくを探しに」(“The Missing Piece”)です。足りない「かけら」を探しに出た「ぼく」が最後には見つけた「かけら」を置いてもとの「ぼく」に戻るというお話です。自身の足りない部分を埋めようと努力することは素晴らしいことです。しかし、一方で足りないところがあるもの同士だから助け合い、励まし合い、かばい合うことができるのかもしれません。

足りないところのおかげで苦労や試練にも遭いますが、それらを乗り越える度に私たちは強くなることができます。

「みんなが学びの伴走者」、行事も勉強、授業もみんなでないといいものにならないということです。



令和6年度前期
図書室貸し出し冊数
1位 1年2組 555冊

生徒会新執行部が
スタートしました！



←新旧生徒会役員員の交代です。旧役員のみなさん、様々な活動、ありがとうございました！

保護者の皆さまへ

体育祭をご観覧いただきました保護者のみなさまには最後まで子どもたちへの温かなご声援ありがとうございました！保護者のみなさまや地域のみなさまに見守られながら子どもたちは普段とは違った緊張感をもって取り組めた体育祭であったかと思います。単に自分たちが楽しむだけの行事ではなく、見ている人たちの心動かすそんな体育祭を目指しましたが、保護者のみなさまのご感想も知りたいところです。

3年生の保護者のみなさまには、明後日31日(金)、授業参観、進路保護者説明会がございます。ご参加のほうよろしくお願ひいたします。